

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

6

Jun 2026
No.375



【特集】 涼をもたらす夏野菜、きゅうり

【ミニ特集】 2026年 小学生田植え体験

涼をもたらす夏野菜、

きゅうり

夏を代表する野菜「きゅうり」

JAでは4月～10月までの間に促成栽培、夏秋きゅうり、抑制栽培きゅうりが出荷されています。

「きゅうり」ってどんな野菜？

「黄瓜」が語源とされ、大きく完熟すると黄色くなるウリを未熟なうちに収穫したもの。みずみずしく、さわやかな風味で、体を内側から冷やしてくれます。サラダや酢の物、漬物など生で食べることが多いですが、炒めると、また違った風味が楽しめます。食べる前に板ずりをすると色がよくなり、皮も軟らかくなります。

「きゅうり」の栄養

きゅうりは成分の約95%が水分で、カリウムが比較的多く含まれています。カリウムには利尿作用があるので、むくみの改善が期待できます。ぬか漬けにすると、ビタミンB1が増加し、乳酸菌の働きも加わるので、疲労回復の助けにもなり夏にピッタリの野菜です。

「きゅうり」の選び方

太さが均一で、切り口がみずみずしいものが◎。持ってみて、ずしりと重みがあり、色つやのよいものを選びましょう。
イボのある品種の場合は、イボがチクチクするくらい尖っているものが新鮮です。

「きゅうり」の保存方法

乾燥と低温が苦手なので、早めに食べきるのが基本ですが、保存する場合は、ビニール袋に入れて野菜室での保存がおすすめ。



櫛引(下山添地区)きゅうり団地

鶴岡市櫛引地域におけるきゅうり栽培は1965年頃から始まり、現在は庄内地方でも有数のきゅうり産地となっています。一方、近年は担い手不足などにより徐々に産地規模の減少が見受けられています。

そこでJAでは令和2年度に団地整備を実施しております。自動サイド換気、養液栽培システムの導入により、労力の軽減と反収・品質の向上を図りました。

令和3年度に櫛引地域にあるJA青果物集出荷所に画像選果機械を導入しました。自動できゅうりを等階級別に選別できる機能が装備され、箱詰めや品質チェックが行われる搬送ラインが設けられているなどこれまで生産者が行っていた選別や箱詰めを受託することが可能となります。

集荷施設の整備により、労働力を生産に集中でき、JAではきゅうりの選別・箱詰め作業委託できるお助けコースを設置しており、コンテナ出荷が可能で省力化できます。



きゅうり、生育良好

下山添野菜出荷組合は5月20日、きゅうりの圃場巡回を行いました。参加した同組合の組合員約10人が生育状況を調査し、高品質生産や収量増加に向け栽培管理を確認しました。

この日は、種苗メーカー担当者、肥料メーカー担当者、県庄内農業技術普及課職員、JA営農販売部園芸特産指導員が同行し、生育状況の確認や今後の栽培管理を確認しました。葉の大きさや色が良く、順調に生育が進んでいます。

今後は気温が高く降水量も平年並みくや多い予報のため、換気やかん水などの温湿度管理の他、草勢に応じた追肥や摘果・葉かき・整枝、などで草勢の維持に努め、病害虫の適期的な予防防除を徹底し、高品質・安定生産につなげていきます。



ハウス夏秋きゅうり栽培暦

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
栽培体系	①			● 播種	▲ 定植			■ 収穫			■ 収穫			■ 収穫			■ 収穫			■ 収穫		
	○ 播種準備			○ 播種	○ 接木	○ 鉢上げ	○ 支柱立て・鉢上げ	▲ 定植			■ 収穫			■ 収穫			■ 収穫			■ 収穫		
生育ステージ	○ 播種準備			○ 播種	○ 接木	○ 鉢上げ	○ 支柱立て・鉢上げ	▲ 定植			■ 収穫			■ 収穫			■ 収穫			■ 収穫		

きゅうり生産者はもちろん、作付け希望者には安定生産と収量確保に向け指導・支援していきます。ご興味のある方は、営農販売部園芸特産課までご相談ください。
TEL: 0235-64-2831 mail: entoku@ja-shonai.or.jp

北部支所(立川)管内 長南 真弓さん(58)



モノづくりはやめられない!

私は女性部まつりの作品展示のため、同じ地区でPPバンドを使ったバッグづくりをしている部員から教わり、1年程前からバッグづくりを始めました。元々編み物や折り紙、洋服のリメイクなどモノづくりが好きな私は、すっかりその魅力にハマってしまい、仕事や家事の時間を除き、寝るまでやめられずに作品づくりをすることもあります。

大きさや編み方、PPバンドの色で作品の印象も違い、工夫することでより使いやすくなります。そんな作品を女性部まつりなどで展示して部員の方々から声をかけてもらったり、友達に譲って使い心地を聞いたりすると、次の作品づくりへの意欲がどんどん湧いてきます。

今後は、さらにモノづくりの枠を広げ、昨年譲り受けた子猫のために家の壁や天井付近でも自由に遊べるようなキャットウォークを作ってあげたいと家族に相談しながら、想像を巡らせています。

ファミリーファーム

FAMILY FARM

次の世代へ贈る言葉



南部支所(温海)管内 佐藤 龍一さん(62)・千拓さん(29)

(龍一さん) 私は18年前に父親が亡くなったことをきっかけに兼業農家として農業を始めました。現在は水稲(つや姫)を1区栽培しています。農業は秋の収穫が一番の楽しみです。頑張った分だけ品質や収量という結果で表れるので、自分が作った米を家族や親せきが食べて「おいしい!」と言ってもらえると、大変だった作業もやって良かったと感じます。今後は息子へ農業経営を任せたいと考えていますが、手伝ってくれる息子には見せていない。本当に地味で大変な作業もあるので、期待を込めてこの言葉を贈ります。「やれるものならやってみろ!」と。(千拓さん) 私は会社員をしながら父の農作業の手伝いをしています。将来は自分が農業を引き継ぐだろうと漠然と考えていましたが、父から頂いた言葉に対して「やってみようじゃないか!」と決意を新たに、父の想像を超えていきます。

あいとキッズ



ケンカもするけど仲良し

思いやりのある優しい2人で

南部支所(櫛引)管内 佐藤 莉子さん(7) 海斗くん(5)

慎重派の莉子さんは、ポテトと唐揚げが大好き。お母さんの仕事に興味津々で真似したりしているよ。マイペースな海斗くんは、ブロックやレゴに夢中。スイカやイチゴ、フルーツが大好きだよ。

絵を描くことが好き

将来は消防士さんになる

庄農生トライ

SHONOSEITRY

驚きを喜びに変えていく、私たちの農業実習と新たな試み

食品科学科 齊藤 丸さん



入学後、初めて受けた農業科目の授業はどれもインパクトがあり、驚きの連続でした。中でも、播種(種まき)から栽培、収穫まで行った農産物を自ら販売し、地域の方々に購入していただいたときは本当に嬉しかったです。秋の収穫感謝祭では、自分たちが栽培した長ネギやサトイモを使って調理をしました。準備は大変でしたが、みんなで作り、みんなで食べる芋煮はいっそう美味しく感じられました。

春からは「地域資源活用」の授業でジャガイモの栽培に取り組んでいます。今後はNPO法人の方やクラスの仲間たちと一緒に、収穫から調理までを行うコラボ企画を予定しています。また、「生物活用」の授業では、ヘリクリサムの鉢上げに挑戦しています。開花後はドライフラワーとして商品化する予定です。

「課題研究」では、山形県での「柑橘の栽培」というテーマに挑戦しています。雪国である山形でミカンやレモンなどが実るとは思っていなかったのが、実際に収穫して食べたときは驚きましたし、とても美味しかったです。授業ではこれを加工し、柚子ジャムも作ってみました。現在は秋の収穫に向けて、樹木の管理を中心に実習を行っています。秋には柚子、レモン、カボス、ミカン、ライムの5種類を収穫できる予定なので、今からとても楽しみです。



庄内柿/女性生産者向け摘蕾講習会

庄内柿生産組織連絡協議会は5月26日、鶴岡市羽黒地域で管内の女性生産者を対象にした庄内柿の摘蕾講習会を開き、約20人が参加した。

この日は、庄内農業技術普及課の担当者が講師となり、1結果枝1蕾を基本に葉が5枚以下の結果枝や奇形蕾は全摘蕾する他、「基部から4センチ以上離れ、ヘタが4枚揃い、斜め下向きの蕾を残してほしい」と助言した。

今後は、落葉病、カメムシ類の早期防除や雨前防除を徹底するよう呼び掛けた。また主枝・主幹部の新梢は、高温時に土壌水分の吸い上げや果実の日焼け防止に重要なため取り過ぎず、樹冠内部まで薬剤がかかる程度に整理することとした。



庄内柿/大玉生産目指し摘蕾講習会

藤島支所庄内柿振興会は5月22日、鶴岡市東栄地区の圃場で、庄内柿の摘蕾講習会を開いた。部会員約10人が参加し、高品質・大玉生産に向けた栽培管理の留意点を確認した。

講師を務めたJA園芸特産指導員は「奇形蕾や不整形蕾、ヘタ緑が黒い蕾は摘蕾し、主枝・主幹部の新梢は樹冠内部まで薬剤がかかる程度に整理しましょう」と呼びかけた。

2026年産は、3月下旬以降の高温傾向により、発芽期が5日、展葉期が2日程度平年よりも早い。

今後も各地区で同様の講習会を開催し、高品質・大玉生産に向けた効率的な摘蕾や病害虫防除に努めていく。



デラウェア/花粉検鏡し作業適期を判定

ぶどう部会は5月12日、榊引地域の西荒屋公民館でデラウェアの花の花粉の検鏡を実施した。ブドウの無核化を目的としたジベレリン処理の適期を判定するため、部会員約40人が新梢を持ち寄った。

検体の新梢は、結果母枝の先端から2番目の新梢で、第1果房から下方に葉が3枚あるものが対象。正確な判定のため、目安とする樹から部会員が毎年採取している。

今後は、ジベレリン処理直前や結実期の強い芽かきを避けて花振るいを防ぐ他、有核果を避けるため、乾燥状態に応じて土壌かん水や棚散水を行い、湿度80%以上でのジベレリン処理を実施する。



ブドウ/芽かきで新梢生育揃える

ぶどう部会は5月7日、部会員ら約50人が参加し、榊引地域で高品質生産に向けたブドウの芽かき講習会を開いた。

2026年産は、3月下旬から平年より高い気温で推移し、「デラウェア」「シャインマスカット」の発芽期、展葉期ともに平年より早まった。

この日は、庄内農業技術普及課の担当者が講師となり、デラウェア、シャインマスカットの芽かき作業の留意点を説明。ジベレリン処理時期の斉一化のため、この芽かきで新梢生育を揃えるよう呼び掛けた。また今後1ヶ月は平年より気温が高いと予測されているとして土壌水分に留意し、高温・少雨の場合は十分なかん水を行い、乾燥を防ぐよう促した。



パルシステム埼玉組合員と田植えで交流深める

生活協同組合パルシステム埼玉の組合員と庄内産直ネットワーク、JA庄内たがわは5月30日、鶴岡市内の圃場で田植え交流会を行った。同組合員親子をはじめ約60人が参加し、庄内米の魅力発信と組合員同士の交流を深めた。

田植え体験は、組合員親子らと生産者がそれぞれ班に分かれて行い、田んぼにつけた格子状の印に県産品種「つや姫」の苗を植えた。また、田んぼの畦畔から電動リールでチェーンを引っ張り、表面の土をかき混ぜて除草するチェーン除草の体験も交流中に行われ賑わいをみせた。

10月には稲刈り交流会も予定されており、刈り取られた稲は杭掛け天日乾燥し、同組合員向けに販売される予定だ。



御田植祭/秋の豊穡を祈願

JAは5月20日、鶴岡市羽黒地域の大鳥居の隣に設けた献饌田で2026年産米の五穀豊穡を祈願する「御田植祭」を執り行った。御田植祭は自然の恵みと神の恩恵に感謝し、清らかな気持ちで米づくりに取り組もうとJAが企画し、今回で20回目。

この日は、生産組合長役員とJA役員、出羽三山神社の関係者ら約50人が出席。祭祀では、巫女らが神前を田に見立て稲作の儀礼を行う「田舞」が奉納された。その後、海藤喜久男組合長らが、献饌田に「つや姫」の苗を植えた。

この「つや姫」は、今秋の抜穂祭で関係者らが収穫し、11月に行われる同神社の新嘗祭や、年間の祭典・御神事などで大神様へ御供えされる。



サクランボ/高品質出荷目指し規格確認

さくらんぼ部会は6月1日、中部選果場でサクランボの目揃会を開き、部会員13人が参加した。

目揃会では、JA園芸特産指導員が出荷規格や選別基準、出荷スケジュールなどを説明。形状、大きさ、着色の出荷基準を遵守し、出荷前の規格判断をするよう呼び掛けた。2026年産は晴天が続く例年より1週間程度生育が早い。6月は高温予報のため遅れに注意し、遮光等の高温対策を行う他、多発している果樹カメムシ類の防除を徹底する。

今後は、7月上旬まで地場や関東の市場へ高品質・安定出荷を目指す。またギフト用では取扱数量1㍻を目標にし、艶やかな赤色のサクランボを消費者へ届けていく。



サクランボ/着色管理のポイント確認

さくらんぼ部会は5月20日、鶴岡市榊引・羽黒地域の圃場でサクランボの着色管理講習会を開き、部会員約30人が参加した。

この日は、庄内農業技術普及課の光月郁人さんが講師を務め、着色管理のポイントとして、着果が多い部分や樹勢が弱い樹を優先して摘果する他、葉摘みは収穫2週間前から行い、1短果枝4枚以上は葉を残すよう助言した。

2026年産の収穫始期は、佐藤錦が6月11日頃、紅秀峰が6月18日頃。また着果数はミツバチや人工授粉など部会員の丁寧な管理により25年産を上回った。

今後は販売量5㍻を目標に、病害虫防除や摘果、かん水などの管理を徹底し、高品質生産・収量確保に努める。





5/14 広瀬小学校



5/15 羽黒小学校

2026年小学生田植え体験

管内各地の小学校で田植え体験授業が開催されました。

参加した小学生たちは、田んぼの泥の感触に驚きの声をあげながら、一生懸命苗を植えました！



5/25 榊引南小学校



5/25 余目第四小学校



5/26 藤島小学校



5/27 押切小学校



5/28 立川小学校



5/28 あさひ小学校



入牧式/牛のたくましい成長に期待

庄内広域育成牧場で5月14日、牛の入牧作業と安全を祈願する入牧式が行われた。

2026年は、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町の21農家に加え、新たに朝日町、寒河江市の2農家からも牛を受け入れた。これまで和牛117頭、乳牛1頭の計118頭が入牧し、10月28日の下牧までの最長169日間での実施となる。

早期受胎に向けた繁殖促進や牛の強健な体質作りの他、農家の労力軽減や畜産経営の安定化を図ることが目的。体重と体高を測定した後、約100%の広大な放牧地に牛たちは勢いよく駆け出していった。

今後は、県庄内家畜保健衛生所などの協力で毎月の健康検査を実施し、下牧までの成長を見守っていく。



JAバンク山形県年金友の会川柳大会 大賞受賞

JAバンク山形県年金友の会川柳大会で心あたたまるエピソードをもとにした「あったか部門」の「JAバンク山形県大賞」を受賞した温海地域のペンネーム「みあせ」こと、本間せつ子さんが5月14日、農林中央金庫山形支店の古川智久支店長からJA庄内たがわ南部支所温海地域センターで表彰状の伝達を受けた。

表彰された本間さんは「ペンネームの「みあせ」も孫の頭文字から取っており、孫との日常から生まれた川柳での大賞受賞は本当に嬉しい」と笑顔で話した。

この川柳大会は今回で4回目の開催。「あったか部門」、「ユーモア部門」の2部門に、県内全体で約780件の応募があった。



孫と寝る湯たんぼよりも暖かいみあせ

アスパラガス/出荷時の留意点確認

JA管内のアスパラガス生産者は5月7日、羽黒支所集出荷施設で目揃会を開いた。参加した生産者約10人が、規格や出荷時の留意点を確認した。

この日は、JA園芸特産指導員が出荷規格や調整作業のポイントを説明。出荷前の保存は、コンテナの底に新聞紙などを敷き、両手で一握み程度のアスパラガスを新聞紙で巻いてテープや輪ゴムで止め、立てて保存することで曲がりを防止するように呼びかけた。また結束機の故障を防ぐために、根本が斜めのままのものや汚れ、ぬれが目立つものは出荷しないこととした。

管内のアスパラガスは、出荷量7tを目標とし主に関東市場へ向けて出荷していく。



月山ワイン/IWC2026で銅賞受賞

イギリスのロンドンで開催された世界最大級のワイン品評会「インターナショナル・ワイン・チャレンジ (IWC) 2026」で、月山ワイン山ぶどう研究所の「ソレイユ・ルバン 甲州シュール・リー2023」(左)、「西荒屋甲州2024」(右)の2銘柄がBRONZE (銅賞)を受賞した。

この品評会は、ワイン界の最高位資格者「マスター・オブ・ワイン」を含む第一線のプロが審査員を務める。銘柄を隠した状態での「ブラインド・テイasting」を何度も繰り返し、数週間に及ぶ厳正な審査を勝ち抜いたワインだけが、世界基準の品質として認められるため「世界で最も厳格」な品評会と称される。

どちらのワインも270年以上の歴史がある甲州ブドウ栽培の最北限の産地、鶴岡市西荒屋地区の甲州ブドウを100%使用した辛口の白ワイン。お問い合わせは、同研究所 (TEL0235-53-2789)、または産直んめ農マルシェ (TEL0235-25-6778)。



令和9年度 職員募集要領【大学・短大卒】

令和9年度採用の職員を次の要領により募集いたします。

- 1. 募集職種**
一般職および営農指導員
- 2. 採用予定人員**
一般職 10名程度（営農指導含む）
- 3. 応募資格**
 - ①大学・短大（農業大学校含む）卒業者（令和9年3月卒業予定者含む）
 - ②平成4年4月2日以降生まれた方
 - ③自宅から通勤可能な方
- 4. 試験の内容**
 - (1) 第1次試験
第1次試験は次の科目について実施いたします。
●総合適性検査（能力検査・性格検査） ●小論文
※応募者多数の場合は、1次試験前に書類選考を実施いたします。
 - (2) 面接試験
第1次試験の結果を踏まえ、後日面接試験を実施いたします。また、試験日等は本人に直接連絡いたします。
- 5. 第1次試験日時**
随時受付により試験日をご連絡いたします。
- 6. 第1次試験日時**
令和8年6月1日（用）
- 7. 採用試験会場**
 - (1) 第1次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所
 - (2) 第2次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所

- 8. 応募手続き**
 - (1) 提出書類
 - ①職員採用試験願書（本所または支所に備えております）
 - ②自筆の履歴書（必ず写真を貼付して下さい）
 - ③学業成績証明書
 - ④卒業または卒業見込証明書（成績証明書と同一証明の場合は省略可）
 - ⑤写真（最近6カ月以内に写した上半身 縦4.5cm×横3.5cm）1枚（履歴書貼付の他に一枚提出ください）
 - ⑥各種免許、または各種資格を有する方はその証明書の写し
 - (2) 提出先 〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1 庄内たがわ農業協同組合 経営企画部人事教育課 ☎0235 (64) 4922
※郵便で応募書類を提出するときは、封筒の表に「職員採用応募書類在中」と朱記して下さい。
- 9. 試験実施通知**
 - (1) 応募者本人に直接通知いたします。
- 10. 待遇**
 - (1) 給与 当組合の給与規定の定めるところによります。
 - (2) 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険等加入いたします。
- 11. その他**
 - (1) 採用決定通知、その他決定後の連絡は直接本人に行います。
 - (2) 提出頂きました書類については、選考の連絡と採用業務に関してのみ利用いたします。なお、提出書類については返却いたしませんのでご了承下さい。
 - (3) その他不明な点については、経営企画部人事教育課へ直接お問い合わせ下さい。
※当JAのホームページにも掲載しております。

JA 庄内たがわ 産直 め農 マルシェ

6・7月イベントのお知らせ

6/13(土)~14(日) **父の日フェア**
月山ワイン、焼酎などの酒類 各種レジにて10%割引 この機会にぜひご利用ください!

6/27(土)~28(日) **夏野菜果実フェア**
地元生産者自慢の夏野菜、果実が 皆様のご来店をお待ちしております。

7/11(土)~13(日) **新盆フェア**
お盆用切花・お盆用飾り販売

JAカードでお買い上げの方は 請求時に5%割引!

※写真・イラストはイメージです。予告なくイベント内容が変更となる場合がございます。ご了承ください。
4月から9月までの営業時間9:00~17:30（定休日：なし）
なお、営業時間は諸事情により変更になる場合があります。変更の際は、ホームページなどにてお知らせします。
〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

オンラインショップ 産直 め農 マルシェ 検索 農産物を出荷していただける産直 協力会員を随時募集しています!

ディサービス えがお・て・あいと 活動紹介

藤の花鑑賞ドライブ 行ってきました!

5月7日(木)から1週間、藤島町内に藤の花鑑賞に出掛けてきました。町民体育館、Hisu花はもちろんの事、様々な場所で咲く藤の花をたつぷりと堪能してきました。「きれいだの」「ちゃんと見だはじめてだあ」との声多く聞かれ、風に揺れる藤の花の匂いを味わいながら屋外歩行訓練も実施できました!!

みなんでお出かけ 楽しいのよ

日光浴気持ちいいのよ

総務部福祉介護課 TEL:0235-33-8165 FAX:0235-33-8166 E-mail:fukushi@ja-shonai.or.jp

「心の声」7月号投稿のテーマ 「7月7日は七夕。今年叶えたいことは?」

【応募方法】下記の①~③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報誌の感想、JAへの意見・要望など

【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611 鶴岡市上藤島字備中下3-1 E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp

【しめきり】令和8年6月30日(火) 当日消印有効 ※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

今月のプレゼント 西冠屋 甲州 1名様

議案報告 理事会だより 令和8年5月29日(金)

4月未了債検討について(案) 令和8年度事業計画(係数編)について(案) 代表理事専務の営農事業本部長兼務の解除について(案) 並びに組織規程(規302)の一部変更について(案) 令和7年度連結財務諸表作成にかかる連結の範囲について(案) 令和8年度役員賠償責任保険加入について(案) 令和8年度職員給与の徴収について(案) 令和8年度通常総代会の開催について(案) 令和8年度通常総代会の附議事項について(案) 令和7年度決算にかかる監事監査報告書について(案) 令和7年度決算にかかる監事監査報告書について(案) 令和7年度監査報告書及び監査結果概要書について(案) 会計監査人の再任について(案) 会計監査人の監査報酬の決定について(案) 鶴岡市農業委員会委員の推薦について(案) 外部出資の引受けについて(案) 大口資金の貸付について(案) 令和8年度不利益債の処理方針について(案) 理事と組合員の利益相反取引の承認について(案) 固定資産の取得について(案) 機構改革に伴う規程の一部変更について(案) 機構改革に伴う規程の一部変更について(案) 機構改革に伴う規程の一部変更について(案)

以上24議案、慎重に審議され原案通り決定されました。

【報告事項】
・組合員の異動について
・管理・金融担当委員会報告について
・令和8年度組合員ゴルフ大会開催要領について
・令和8年度米集荷推進方針について
・令和8年度大豆取替方針について
・機構改革に伴う要領の一部変更について
・営農・経済担当委員会報告について
・その他

2026年 夏のお中元ギフト

日頃の感謝の気持ちを心を込めてお届けします。 山形のおいしいお中元ギフトを、心を込めてお届けします。 山形のおいしいお中元ギフトを、心を込めてお届けします。

人気No.1 厳選漬物セット7品入り 2,500円(税込)

お中元になったあつたあつた、山形のおいしいお中元ギフトを、心を込めてお届けします。 山形のおいしいお中元ギフトを、心を込めてお届けします。 山形のおいしいお中元ギフトを、心を込めてお届けします。

2026年 法要ギフト

大切なご供養に、心を込めた贈り物を。 大切なご供養に、心を込めた贈り物を。 大切なご供養に、心を込めた贈り物を。

おすすめ やすらぎセット 3,000円(税込)

お中元・お祝い・お返しに最適です。 全国発送 承ります。 のし・名入れ 対応可能。 送料・代金引当 無料。

お申込み期限 2026年7月31日(金)まで ※入庫状況により変更となる場合がございます。

羽黒のうきょう・食品加工有限公司 ☎0235-62-2200 営業時間 9:00~17:00 定休日 水曜日 〒997-0133 山形県鶴岡市朝陽町川代字川代山406

SEADS 2027年4月入校 第8期生募集

※募集要項は7月1日(水)にWebサイトへ掲載予定です。 鶴岡市立農業経営者育成学校SEADS(シーズ)は、新規就農をめざす社会人向けの農業研修施設で、2年間の実践研修で農業の基礎・基本を学びます。外部機関での大型特殊免許やフォークリフトの免許取得も積極的にサポートしています。なお、交付要件はありますが、国の就農準備資金(165万円/年)を活用することができます。

~入校体験会のご案内~ 実際に受入農家のもとを訪れたり、鶴岡市ならではの農作物の講義も。在校生との交流会では、農業やSEADSでの研修を選択した理由など直接質問できます。

研修生・修了生の構成比

出身地	年代
山形県外 約35%	50代 約4%
鶴岡市 約49%	40代 約29%
鶴岡市外 山形県内 約16%	20代 約40%
	30代 約31%

最新情報は こちら SNS

詳細はSEADSのWebサイトをご覧ください▶

「年金友の会」のご紹介

年金友の会会員とは・・・ JAで公的年金をお受け取りいただいている 全ての方が友の会会員となります ☆加入申込・年会費等は不要です☆

年金友の会ではこんな活動をしています 主な活動
・「新卒旅行」年1回全地区合同
・75ワンダフル大会
・各支所・たがわ大会
・その他支所ごとのイベント

年金受給者向け 特別定期貯金!

注目! 大好評 お得な助成制度

①旅行助成 宿泊を伴うグループ旅行等で助成をご利用いただけます 気心の知れた仲間との旅行の計画にご活用ください 地区老人クラブの旅行にもご利用いただけます

②イベント助成 会員相互の健康増進、研修、観戦などさまざまなイベントで助成をご利用いただけます 現在実施している 地域活動やイベント等への助成も可能です

詳しくはJA庄内たがわ各支所信用課にお問い合わせください。 瀬海支所 0235-43-3411 藤島支所 0235-64-5839 羽黒支所 0235-62-2142 北部支所 0234-43-3711 三川支所 0235-66-2795 南部支所 0235-57-2150

「心の声」

心身の疲労が現れる6月。
あなたのリフレッシュ方法は？

ぬるめの、風呂にゆっくり浸かります。
電気を消し、太いアロマキャンドルを灯し、湯気で浴室を一杯にして幻想的な雰囲気を楽しんでいます。冬もやりますが、...

K・Sさん【鶴岡市】

特別な事ではありませんが庭の草むしりや友達との会話、好きなラジオを聴きcoffeeタイム...
1日は家庭料だけじゃなく園工も音楽もの時間割です

E・Hさん【庄内町】

庄内地方の「日帰り温泉施設」を日替わりであちこち巡ること

E・Sさん【酒田市】

車の運転が大好きな私は一人の時、気に入った曲を聞きながらポリチュームを最高に♪
「私の一人時間」がリフレッシュ方法です

Y・Sさん【鶴岡市】

鶴岡は海山が近くにあって癒しがいっぱいです
ね〜
先日は羽黒山へ午年の木の札を掛け随神門に入ると鳥の声、何とも言えない空気が、参道の脇には紫の可愛い花がもう時期満開🌸
五重塔までと思いつきながら参道を歩き、とつくりや歪探しながら、休みながらゆっくり2446段登りました〜やっただあ
次の日にはふくらはぎが👉👈
これがいいんですよね🌸 E・Sさん【鶴岡市】

私のリフレッシュ方法は「お風呂」です。
毎日、入浴する前に全国の温泉地の入浴剤を選んで旅行気分を味わってリフレッシュしています。
好きな入浴剤は「登り」と「蔵王」です。一日の疲れが汗と一緒に流れます。

K・Yさん【鶴岡市】

下山添野菜出荷組合

私たち下山添野菜出荷組合は管内生産者18名が講習会や圃場巡回などを通して栽培技術の向上を図り、高品質なきゅうりを栽培しています。ハウスで加温を行い春に収穫する促成栽培きゅうりや初夏から秋にかけて収穫する夏秋きゅうり、夏以降に収穫する抑制栽培きゅうりを生産しております。水分が豊富で色鮮やかなみずみずしいきゅうりを味わっていただきたいです。

